# 令和4年度第6回 旧国立駅舎運営連絡会議事録(要旨)

日 時: 令和4年3月16日(水)19時00分~21時00分

場 所:国立市役所3階 第1、第2会議室

出席委員:礒部委員、磯前委員、落合委員、佐藤委員、鈴木委員、藤田委員、藤本委員、洪委

員、宮﨑委員、中村委員

欠席委員:秋田委員、木村委員

事務局:国立駅周辺整備課 関野課長、外立係長、菱沼主査、藤堂主任、後藤主任

道路交通課整備係 和田係長、鈴木主事

### 記録 (要旨)

# 1. 開会あいさつ

鈴木会長より開会の挨拶があった。

# 2. 旧国立駅舎運営状況について

事務局より「【資料 1】旧国立駅舎利活用リポート 2021vol. 9 12-2 月度」のとおり報告した。

### ■主な意見等

#### 【洪副会長】

旧国立駅舎で初めてイベントを主催した。ジェンダーというテーマに興味がない人もその 場に座っていただいて感想をいただけたり、違う会場のサテライト会場でも「駅舎で見ま した」と言っていただいたのがよかった。

#### 【宮﨑委員】

映画上映イベント「べんきょうするお母さん」にミニトークのパネラーとして参加した。 来館者に対して、自身の活動を伝えられてよかった。

#### 3. 旧国立駅舎周辺の検討について

事務局より「【資料2】旧国立駅舎東西広場整備基本方針(素案)」のとおり現状の内容について説明があった。主に前回の運営連絡会からの変更点を中心に説明があった。

# ■主な意見等

#### 【事務局】

補足として、旧国立駅舎東西広場整備基本方針今後のスケジュールとしては、タウンミーティング等を通じて意見を募り、6月議会に諮り、7月に方針を定められたらと考えている。

# 4. 令和 4 年度以降のスケジュール

事務局より「<資料3>令和4年度以降のスケジュールについて」のとおり説明があった。

# 【鈴木会長】

この後のグループワークでは、次年度以降に連絡会として何を話し合っていったらよいかを話し合えればと思う。

「<資料3>1,3,10年後の姿」の3年後の部分が令和4年度にあたるので、ここのところのイメージを作り直し、膨らましていくことで連絡会の活動が決まっていくと考えている。

事務局より<資料3>について説明をお願いしたい。

~事務局より<資料3>の説明があった~

### 【鈴木会長】

既に「1,3,10年後の姿」に関連したことに取り組んでいることがわかった。一方で関連していることを実施したことと、そういう空間になっていることは違う。もっとこういうこともできるのではといったことを話し合っていければと思う。

~2 グループに分かれてグループワークを行った。その後、全体で情報共有した~

### <グループ1>

#### 【洪副会長】

以下のような意見があった。

- ・利用者が限定的にならない仕組みというところで、どれくらい時間や費用がかかるか等、 相談シートを書く手前のところをサポートできる仕組みがあってもいい。実例として、 イベントの準備から実施までのプロセスや実施してみての感想を公開するなどしても いい。
- ・情報発信の強化。円形公園や東西広場がこうなるんだということを知らない人が多い。 イベントの事前告知ややった後の情報がアーカイブになっているといい。
- ・国立駅南北をつなぐようなことをしてもいい
- ・飲食店など個店を紹介していく
- 市内のいろんなところでやっていることを駅前でもできるといい
- ・シルバニアファミリーの世界観と旧駅舎をマッチングさせてら面白いのではないか
- ・公益性と収益性の両立を目指していけるといい

### <グループ2>

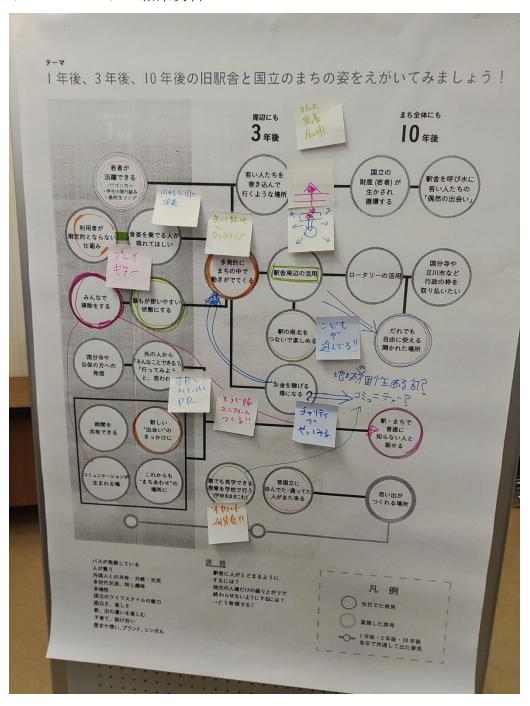
### 【鈴木会長】

以下のような意見があった。

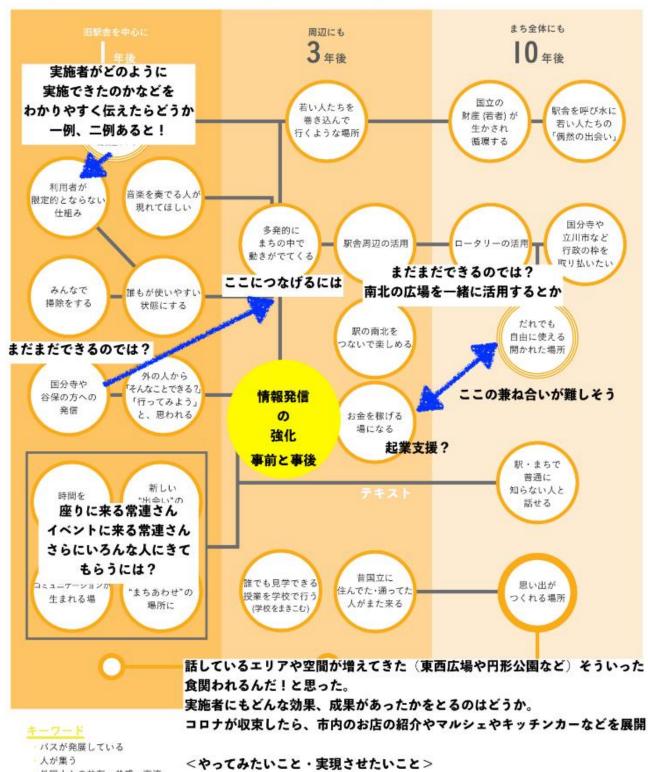
- ・旧駅舎は使われているが、その周辺(駅北口を含む)が使われるようにしていきたい。
- ・イベントだから使うではなく、自然にいろんな人が自由に使える空間になるといい。子 どもたちが自由に駅舎を使っていくようになるといい。

- ・旧駅舎を中心に様々な人が出会い、その輪が繋がっていくといい
- ・お金を稼ぐという点に関しては、お金を稼ぐ行為自体は悪いことではなく、その先に目 的があることが大事。結果的にコミュニティが生まれるや地域の個性的なお店が紹介さ れるなどイベントの先に何があるのかが大事である。
- ・音楽を奏でるについて、プレイピアノなどで音楽が溢れているが、敷居が高い。高尚な音楽だけでなく多様な人が多様な音楽を奏でられるといい。ピアノだけでなく、エレキギターやドラムを置いておくというアイディアも出た。
- •「みんなで掃除をする」は実際に実施したい。地域で掃除をすると会話が生まれ信頼が生まれる。
- ・学校の授業をする。堅苦しいものだけでなく、ゆるく実施できるといい。桐朋学園のオカルト研究会が市内の拠点で実施している例がある。

### <グループワークの結果資料>



# |年後、3年後、10年後の旧駅舎と国立のまちの姿をえがいてみましょう!



- 外国人との共有・共感・交流
- 多世代交流、同じ趣味
- 多様性
- 国立のライフスタイルの魅力
- 面白さ、楽しさ
- 新、旧の違いを楽しむ
- 子育て、助け合い
- 歴史や想い、ブランド、シンボル

クリスマスの飾り付け

学芸員の解説トークイベント (PCとスクリーン使って)

小学生との民具の授業を駅前で

子どもとお母さんと遊んだりできる要素を増やす

(落ち葉、ボードゲーム、シルバニアファミリーとのコラボとか、など) 広場や道でチョークイベント←掃除までやる、定期的に開催。

# 5. その他

# 【事務局】

本日は「1,3,10年後の姿」をテーマに委員の皆様より様々なご意見をいただいたので、それを基に令和4年度以降のことを決めていけたらと思う。次回は令和4年5月頃の実施を予定している。

以上